

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|----------------|
| ○事業所名 | 学芸大学駅前第二教室 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 2月 1日 | | ～ 2025年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 75 | (回答者数) 59 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 2月 1日 | | ～ 2025年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 15日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 個別で療育を行い、各児童にあわせた取り組みを行っている | 支援プログラムに沿った内容の支援を行っている | 月1回、ケース会議を行い、各児童にあわせた、良好な療育内容の研究をする |
| 2 | 児童のことを十分に理解して、特性に応じた専門性のある支援を行っている | 児童の特性を保護者と熟知し、それに沿った支援計画書を作成している | 支援内容の見直しなど、常に保護者を行う |
| 3 | 家族支援で、児童の親子関係や家庭、学校生活を安定、充実させる | フィードバックの時間に保護者からの相談を受けている | 児童＝保護者＝学校の関係充実させる |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--------------------------------|-----------------------|
| 1 | 父母の会の活動支援、保護者同士の交流の必要性 | 個別教室なので保護者同士(同時間枠に来室)の交流があまりない | 教室内にサークルパンフレットなどを掲示する |
| 2 | | | |
| 3 | | | |